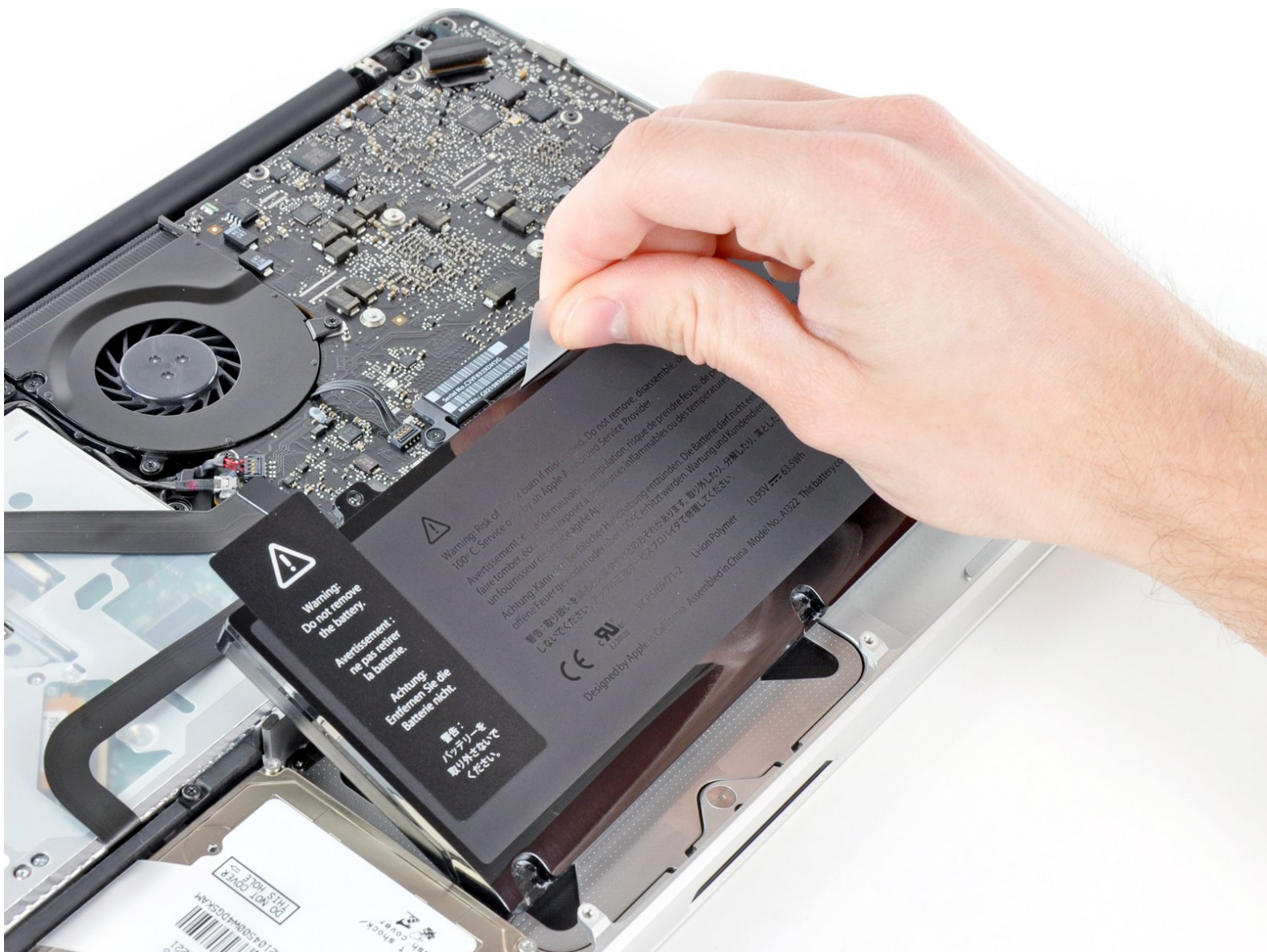




MacBook Pro 13インチ Unibody Early 2011の バッテリーの交換

消耗したバッテリーを交換するにはこの手順をご利用ください。バッテリーが膨張している場合、適切な...

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

消耗したバッテリーを交換するにはこの手順をご利用ください。バッテリーが膨張している場合、[適切な予防処置をとってください](#)。

[video: <http://www.youtube.com/watch?v=ZJvOoSKIPfM>]



ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- トライポイントネジ Y0 ドライバー (1)



部品:

- MacBook Pro 13" Unibody (Mid 2009 to Mid 2012) Replacement Battery (1)

手順 1 — 下部ケース



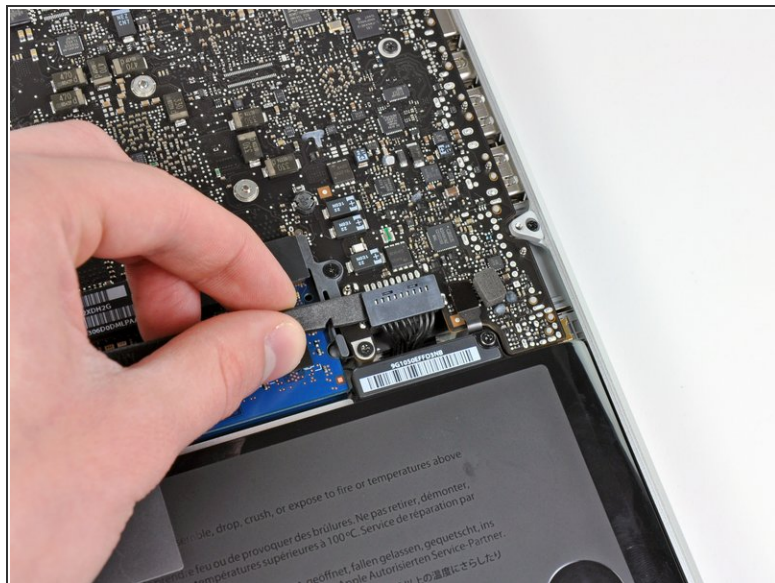
- 次のネジを10本外します。
 - 14.4 mm #00プラスネジ—3本
 - 3.5 mm #00プラスネジ—3本
 - 3.5 mm #00 肩付きプラスネジ—4本
- 小さなネジを交換する際は、ケースのわずかに湾曲した部分に対し、垂直にネジを揃えてください。

手順 2



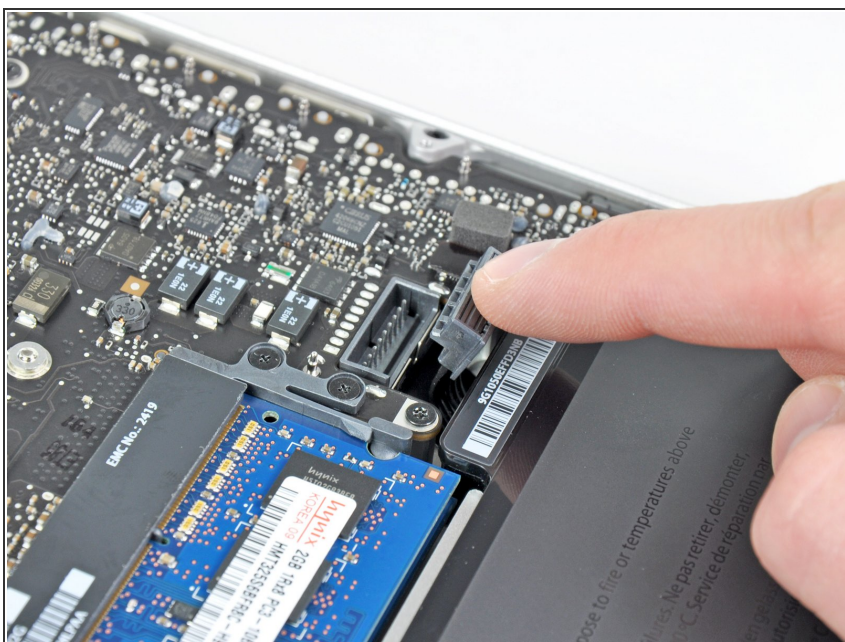
- 排気口（液晶ヒンジ部）付近より、底ケースを指で開けます。
- 底ケースを取り外します。

手順 3 — バッテリーの接続



- スパジャの先端を使って、バッテリーコネクタをロジックボードのソケットから上向きに引き上げます。
- ❗ ソケットからバッテリーコネクタを外す際に、両側の短いサイドから上向きに引き上げると作業がしやすいです。コネクタの角に気をつけてください。簡単に壊れてしまいます。

手順 4



- バッテリーケーブルをロジックボード上のソケットから外して、わずかに折り曲げておきます。そうすると、作業中にアクシデントで接続することがありません。

手順 5 — バッテリー



- 次のネジを2本外します。
 - 5.6 mm トライポイントネジ 1本
 - 13 mm トライポイントネジ 1本

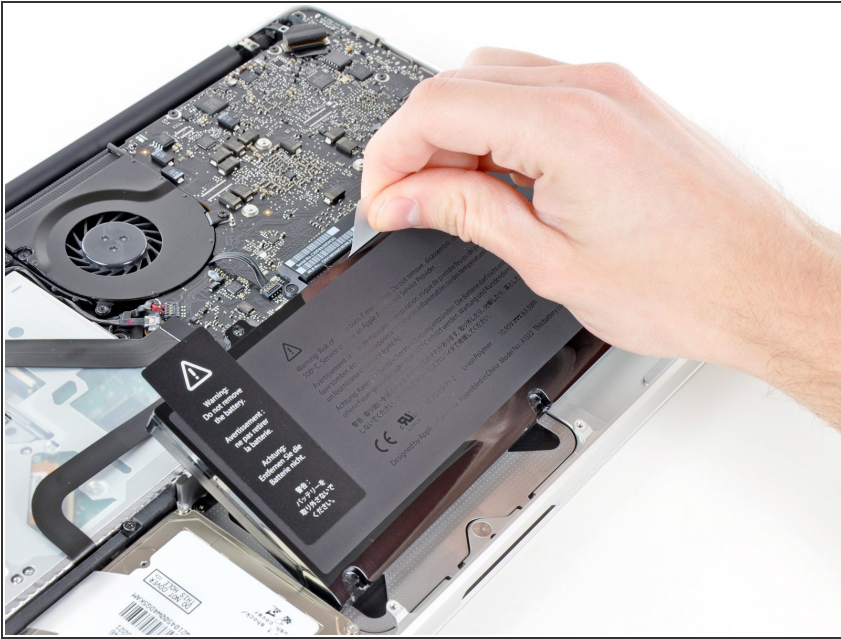
手順 6



- バッテリーの警告ラベルを、光学ドライブの間の上部ケースから丁寧に剥がします。

⚠ バッテリーから警告ラベルを完全に外さないでください。

手順 7



- バッテリー上部についているプラスチックのプルタブを使って、上部ケースからバッテリーを外します。
- ❗ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。
- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook Pro のSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。